

# 車いすフェンシング 始めませんか？



2014年世界選手権 香港大会（男子カテゴリ-A サープル）



2015年アダスポ 岩見沢 櫻井杏理選手（左）藤田道宣選手（右）

車いすフェンシングは1960年からパラリンピック正式種目で、固定した競技用車いすに座って競う以外は、ほぼ健常者のフェンシングと同じです。

2020年東京大会では男女とも団体戦2種目で開催国枠が与える可能性があり、今からでも努力次第でパラリンピック出場への道が大きく開けます。 ※現在、国内の競技者は男女合わせて10人程度

フェンシング未経験の方や、他競技との掛け持ちも大歓迎。15歳～35歳位までで脊髄損傷などのほか、車いすを使用していない欠損（義手・義足等）や片麻痺等の肢体不自由者でも出場資格があります。

関心のある方は障害者手帳をご持参の上、見学にお越しください。選手をサポート（とくに女子選手）するボランティアスタッフも募集しています。

**練習会場：北海道教育大学札幌校 特別支援教育 臨床スペース      練習日時：毎週日曜 13:00～16:00**

NPO 法人 日本車いすフェンシング協会 北海道支部 齋藤      TEL 090-9756-2610      e-mail maruhakun49@ybb.ne.jp